仕様書 H-1（電池内蔵形住宅用非常灯）記入手順書

【1】 事務局使用欄（入力不可）

【2】 新規申請の場合、空欄とする。

【3】 「新規」又は「更新」をプルダウンリストから選択。

【4】 申請する型式の区分をプルダウンリストから選択。

【5】 LEDモジュール型番及び（非常点灯時の消費電力W）を記入。
例）ABC1234DE(10.0W)
LEDモジュール(10.0W)は不可。

【6】 LEDモジュールの灯数をプルダウンリストから選択。自由入力可。

【7】 プルダウンリストから選択。自由入力可。

【8】 入力電力，入力電流の範囲の表記は，”○○○－△△△”とする。
（”○○○～△△△”は不可。）
入力電流の単位は，「mA」又は「A」をプルダウンリストから選択。

【9】 プルダウンリストから選択。

【10】 二次電圧は，入力電圧を超える場合に記入。超えない場合は“－”を記入。

【11】 力率は，入力電圧の全ての範囲において高力率の場合のみ「高力率」を選択。
これ以外は「低力率」を選択。

【12】 「mAh」又は「Ah」をプルダウンリストから選択。

【13】 内蔵用電源装置を自社で製造する場合、”－”を選択。

【14】 “年/月/日”の形式で記入。評定証記載の有効期限とする（末日ではない）。
【14】が”同時申請”又は”－”の場合，“－”を記入。

【15】 記載事項がない場合，“－”を記入。

仕様書 H-1　電池内蔵形住宅用非常灯

製造事業者	
評定番号	【2】
代表型番	
申請区分	【3】

管理番号	H1-　**　-　【1】

1．型式の区分

光源	(A) 非常用光源の種類	
器具構造	(B) 形態	
	(C) 非常時の灯数	
	(D) 点灯方法	
	(E) 保護構造	【4】
電池	(F) 電池の種類	
機能	(G) 自動点検機能	
	(H) 有効点灯時間	
	(I) 停電検知装置	
	(J) 充電装置への給電方法	

代表型番の仕様

2．非常点灯時の光源の型番・出力の大きさ　【5】　×　【6】

3．定格

入力電圧	入力電力	入力電流	入力周波数	二次電圧	力率
AC　【7】　V	【8】　W	【8】　mA	【9】	【10】　V	【11】

4．公称有効点灯時間　　分

5．放電基準電圧　DC　V

6．蓄電池の仕様　公称容量　【12】mAh　公称電圧　DC　V

7．コントロールユニット　評定番号　【13】　有効期限　【14】

8．断続充電時の充電電流　　ItA

9．特記事項

【15】

仕様書 E-1（電池内蔵形屋外用非常灯）記入手順書

【1】 事務局使用欄（入力不可）

【2】 新規申請の場合、空欄とする。

【3】 「新規」又は「更新」をプルダウンリストから選択。

【4】 申請する型式の区分をプルダウンリストから選択。

【5】 LEDモジュール型番及び（非常点灯時の消費電力W）を記入。
例）ABC1234DE(10.0W)
LEDモジュール(10.0W)は不可。

【6】 LEDモジュールの灯数をプルダウンリストから選択。自由入力可。

【7】 プルダウンリストから選択。自由入力可。

【8】 入力電力，入力電流の範囲の表記は，”○○○－△△△”とする。
（”○○○～△△△”は不可。）
入力電流の単位は，「mA」又は「A」をプルダウンリストから選択。

【9】 プルダウンリストから選択。

【10】 二次電圧は，入力電圧を超える場合に記入。超えない場合は“－”を記入。

【11】 力率は，入力電圧の全ての範囲において高力率の場合のみ「高力率」を選択。
これ以外は「低力率」を選択。

【12】 「mAh」又は「Ah」をプルダウンリストから選択。

【13】 内蔵用電源装置を自社で製造する場合、”－”を選択。

【14】 “年/月/日”の形式で記入。評定証記載の有効期限とする（末日ではない）。
【14】が”同時申請”又は”－”の場合，“－”を記入。

【15】 記載事項がない場合，“－”を記入。

仕様書 E-1　電池内蔵形屋外用非常灯

製造事業者	
評定番号	【2】
代表型番	
申請区分	【3】

管理番号	E1-　**　-　【1】

1．型式の区分

光源	(A) 非常用光源の種類	
器具構造	(B) 非常時の灯数	
	(C) 点灯方法	
	(D) 保護構造（使用温度範囲）	【4】
電池	(E) 電池の種類	
機能	(F) 自動点検機能	
	(G) 有効点灯時間	

代表型番の仕様

2．非常点灯時の光源の型番・出力の大きさ　【5】　×　【6】

3．定格

入力電圧	入力電力	入力電流	入力周波数	二次電圧	力率
AC　【7】　V	【8】　W	【8】　mA	【9】	【10】　V	【11】

4．公称有効点灯時間　　時間

5．放電基準電圧　DC　V

6．蓄電池の仕様　公称容量　【12】　Ah　公称電圧　DC　V

7．コントロールユニット　評定番号　【13】　有効期限　【14】

8．特記事項

【15】

仕様書 E-3（ソーラーライト）記入手順書

【1】 事務局使用欄（入力不可）

【2】 新規申請の場合、空欄とする。

【3】 「新規」又は「更新」をプルダウンリストから選択。

【4】 申請する型式の区分をプルダウンリストから選択。

【5】 LEDモジュール型番及び（非常点灯時の消費電力W）を記入。
例）ABC1234DE(10.0W)
LEDモジュール(10.0W)は不可。

【6】 LEDモジュールの灯数をプルダウンリストから選択。自由入力可。

【7】 プルダウンリストから選択。自由入力可。

【8】 入力電力，入力電流の範囲の表記は，”○○○－△△△”とする。
（”○○○～△△△”は不可。）
入力電流の単位は，「mA」又は「A」をプルダウンリストから選択。

【9】 プルダウンリストから選択。

【10】 二次電圧は，入力電圧を超える場合に記入。超えない場合は“－”を記入。

【11】 力率は，入力電圧の全ての範囲において高力率の場合のみ「高力率」を選択。
これ以外は「低力率」を選択。

※ 【7】～【11】は、独立電源形の場合、”－”を記入する。

【12】 「AC100V出力の有無」が「無」の場合、”－”を記入。

【13】 「mAh」又は「Ah」をプルダウンリストから選択。

【14】 内蔵用電源装置を自社で製造する場合、”－”を選択。

【15】 “年/月/日”の形式で記入。評定証記載の有効期限とする（末日ではない）。
【14】が”同時申請”又は”－”の場合，“－”を記入。

【16】 記載事項がない場合，“－”を記入。

仕様書 E-3　ソーラーライト

製造事業者	
評定番号	【2】
代表型番	
申請区分	【3】

管理番号	E3-　**　-　【1】

1．型式の区分

光源	(A) 光源の種類	
器具構造	(B) 保護構造（使用温度範囲）	
電池	(C) 電池の種類	
電源	(D) 電源の分類	【4】
機能	(E) 自動点検機能	
	(F) 有効点灯時間	
	(G) 不日照日数	

代表型番の仕様

2．光源の型番・出力の大きさ　【5】 × 【6】

3．定格

入力電圧	入力電力	入力電流	入力周波数	二次電圧	力率
AC　【7】　V	【8】　W	【8】　mA	【9】	【10】　V	【11】

4．公称有効点灯時間※　　時間

5．公称不日照日数※　　日

6．AC100V出力の有無　　AC100V電源使用可能時間　【12】W時　【12】時間

7．放電基準電圧　DC　V

8．蓄電池の仕様　公称容量　【13】Ah　公称電圧　DC　V

9．コントロールユニット　評定番号　【14】　有効期限　【15】

10．特記事項　【16】

※　"公称有効点灯時間"及び"公称不日照日数"は、AC100V出力が"0"の状態での値